

フランス語講読Ⅰ

科目ナンバリング FRE-204
必修 1単位

鵜飼 敦子

1. 授業の概要(ねらい)

料理、旅行記、映画、アート、モード、という様々なトピックについて、フランス語で書かれた文章の講読をします。またフランス語で書かれた、日本やフランスの物語を日本語に訳す練習をととして、異文化交流について学びます。

2. 授業の到達目標

フランス語で書かれた平易な文章を、辞書なしで読めるようになることが目標です。また、日本の文化や伝統を外国語で紹介することは、旅行や留学先で必要となります。そこからみた「ニッポン」をたどることにより、自分をとりまく環境を相対化して、それまでとは異なる視点で自国の文化を見なおすことが可能となります。

3. 成績評価の方法および基準

プレゼンテーション:30%

出席点:30%

試験:40%

出席点に関しては、遅刻2回で欠席1回扱いになります。3回以上欠席した場合減点が始まります。欠席5回で単位取得不可となりますので注意してください。

4. 教科書・参考文献

教科書

指定なし。講読内容はその都度、準備したものを授業内に配布します。

参考文献

参考文献については、授業内で適宜紹介します。

5. 準備学修の内容

授業には、必ず辞書を持参すること。あらかじめ決められた講読担当箇所のプレゼンテーションをおこなってもらうことがありますので、予習が必要となります。

6. その他履修上の注意事項

初級フランス語をすでに学んでいる学習者を対象とした授業です。学習に支障をきたすので、遅刻には気をつけること。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーションと比較・関係文化史について
- 【第2回】 フランスの食文化①フランスのガストロノミー
- 【第3回】 フランスの食文化②食文化の多様性
- 【第4回】 カナダのフランス語①ケベックの公用語
- 【第5回】 カナダのフランス語②ケベックの歴史
- 【第6回】 カナダのフランス語③ケベックのサーカス文化
- 【第7回】 ベルギーのフランス語①ベルギーの漫画文化
- 【第8回】 ベルギーのフランス語②タンタンの冒険
- 【第9回】 フランス語の物語を訳す①翻訳方法を考える
- 【第10回】 フランス語の物語を訳す②読みやすい日本語とは？
- 【第11回】 フランス語の物語を訳す③グループワーク
- 【第12回】 フランス語で読むニッポン①古典芸能を読む
- 【第13回】 フランス語で読むニッポン②日本文化をフランス語で紹介する
- 【第14回】 フランス語で読むニッポン③復習とまとめ
- 【第15回】 復習と試験